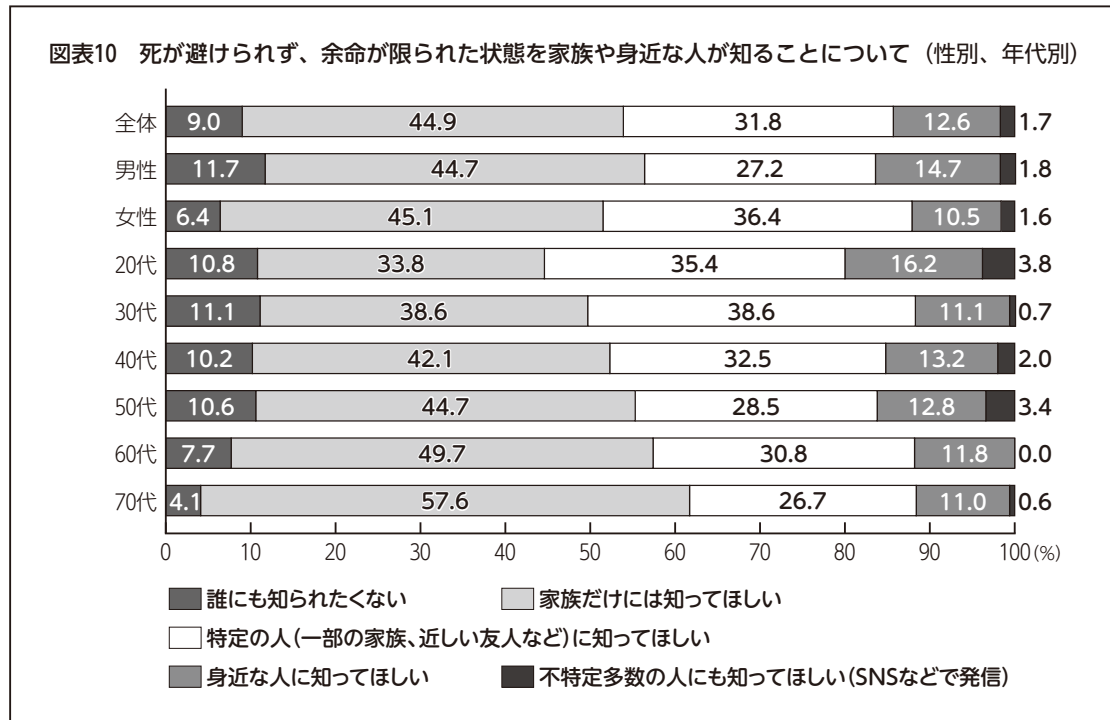


7 自分の余命が限られていることを知らせたいか

家族だけに知らせる人が半分



- 死が避けられず、余命が限られた状態になった時、そのことを他人が知ることについてどう思うかをたずねたところ、「家族だけには知ってほしい」と回答した人が44.9%と最も多く、次に多い「特定の人（一部の家族、近い友人など）に知ってほしい」人（31.8%）を10ポイント以上も上回った。
- 年代別では、「家族だけには知ってほしい」と考える人は年齢があがるほど多くなり大きな差がある。また20代から50代の現役世代では、「誰にも知られたくない」人も1割以上いることも特筆すべきである。
- 死が避けられず、余命が限られた状態になった場合の気持ちをたずねたところ、過半数を占めたのは「身辺整理をしたい」（65.2%）、「会いたいと思う人に会っておきたい」（62.5%）であった。